

副町長に山田良則氏就任



6月開会の第2回町議会定例会において山田良則氏を副町長とする人事案が同意され、6月20日付で就任
 〈略歴〉
 北海道池田高等学校卒業
 昭和58年 豊頃町役場就職
 平成29年 福祉課長
 平成31年 企画課長
 令和2年 教育課長
 令和3年 議会事務局長

このたび、はからずも按田町長のご推挙をいただき、町議会で同意を賜り、6月20日付けで豊頃町の副町長を拝命いたしました。まことに身に余る光栄に浴し、その責任の重大さを身にしみて痛感しているところでございます。

私が拝命いたしました副町長の役割は、町長の補佐、職員の担当する仕事の監督、町長の職務の代理といったことのほかに、副町長の仕事として町長の命を受け政策・企画をつかさどること、及び町長から町長の権限である業務の委任を受けて副町長自らの権限と責任でその業務を処理することです。大変やりがいのある職務だと感じておりますことから、日々が勉強の積み重ねであると思つて勤めてまいっている所存であります。

私も、豊頃町の職員としてお世話になって以来、42年間勤めてまいりました。もとより浅学菲才ではございますが、副町長という大役を拝命いたしました以上は、これまでの地方行政の経験を活かして、「みんなが主役 一人ひとりが大切」を第一に町づくりを目指している按田町長のご指導のもと、豊頃町民の皆さま方のご期待に副うことができませんように、各職場の皆さま方と力を合わせ、全力を挙げて、最善の努力を傾注してまいりますので、町民の皆さま方にはこれまで以上にご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

副町長 山田 良則



退任にあたって

さわやかな季節を迎え、町民の皆さまには益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。この度、副町長の任期を満了し、六月十九日に退任いたしました。

私は、昭和五十三年に当時百名を超える児童が元気に活動していた大津小学校から、教育委員会社会教育主事にと採用いただきました。

以来四十七年有余、常に公平・平等な職員でありたいと努めて参りました。平成十六年に教育長に選任いただき、以来十三年有余勤め、その後副町長として八年間勤めさせていただきました。

この間、報徳のおしえを学校で学ぶ体制化、小学校の統合、報徳サミット、役場庁舎一階への窓口設置など、重大な職責を務めてこられましたのは、歴代町長、議会議員の皆さま、教育委員会委員の皆さま、教職員の皆さま、そして町民の皆さまのご指導ご支援をいただけたからこそであったことを痛感し深く感謝申し上げます。

特に按田町長一期目の力強いスタートを補佐役として勤めさせていただき、職員とともに町長方針の具体化について取り組めたことは得難い経験となりました。改めて感謝申し上げます。

私は、大津に始まる豊頃・十勝の歴史と、現在豊頃町が持っている様々な条件や資源は、これからも豊頃の持続と発展を約束しているものと信じてます。

人口減少や物価高など、暮らしづらい世の中が到来していますが、「みんなが主役 一人ひとりが大切」を標榜し、安全安心に暮らせる町づくり、持続し発展する町政運営に、今後ともご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、町民皆さまのご健勝ご多幸をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。

前副町長 菅 原 裕 一



6月19日 菅原前副町長の退任セレモニーにて